

病床機能再編支援事業 事業計画書(代表医療機関)

資料6-2別紙

開設者名	河北 博文												
施設名	河北総合病院								構想区域	区西部			
施設所在地	166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-7-3												
再編概要	(事業種別)	病床機能再編支援事業(統合支援給付金支給事業)											
	(再編目的・内容)	<p>①再編目的及び内容: 東京都医療計画において、区西部の基準病床に対し約1600床過剰となっています。また、2025年機能別病床数は、当院再編前病床機能である高度急性期32床と急性期299床について区西部の必要量を超過しています。そのため、河北総合病院分院との再編統合により、再編後病床数の見直しを行います。 上記より、河北総合病院331床と分院76床の計407床(高度急性期28+急性期379)について、新病院353床(高度急性期24+急性期329)に54床削減します。</p> <p>②削減後の運営方針: 新病院は、地域医療支援病院としての機能をより高めていきたいと考えています。具体的には、病床数の削減に対して、急性期医療や救急医療などからの新規入院診療受入と高い病床稼働率を維持するために、後方支援病院や地域の医療機関とのより一層の連携強化を図ります。 また、地域医療支援病院の役割機能として紹介患者への医療提供や救急搬送の受入体制に伴う人員配置を拡充し、かつ、手術室1室増床(計8室)やMRI検査1台増設(計2台)など急性期医療に対して集中して資源投資を行います。さらに、杉並区内初の放射線治療装置の導入によりがん治療提供体制を構築して、より身近で治療完結できる病院として診療機能を高めていきます。</p>											
	(標榜診療科)	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、リウマチ科、リハビリテーション科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、皮膚科、放射線科、麻酔科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、消化器外科、病理診断科、臨床検査科、救急科、感染症内科、血液内科、疼痛緩和内科、精神科、産科、婦人科、血管外科、乳腺外科、小児アレルギー科、形成外科、美容外科、脳神経内科、頭頸部外科											
	(1日あたりの患者数(稼働率))	入院患者数	295.9 人/日	稼働率	89.4 %	外来患者数	362.4 人/日						
	(職員数)	医師	120 人	看護職員	397 人								
	(再編計画)	<p><再編計画期間^{※1}> 令和 7 年度 ~ 令和 7 年度</p> <p><再編前^{※2}> 331 床 <再編後> 353 床</p> <p><再編計画></p> <p><統合後の状況></p>											
			年度別削減病床数内訳(床)								再編後		削減病床数
		再編前	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
	高度急性期機能	3 (病棟) 20 (床)							2 (病棟) 24 (床)		0		
	急性期機能	8 (病棟) 311 (床)							9 (病棟) 329 (床)		0		
回復期機能	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)		0			
慢性期機能	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)		0			
休棟	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)		0			
合計	11 (病棟) 331 (床)	0	0	0	0	0	0	11 (病棟) 353 (床)		0			
うち対象3区分	11 (病棟) 331 (床)	0	0	0	0	0	0	11 (病棟) 353 (床)		0			

※1 再編計画期間は、令和2年4月1日から令和9年3月31日までのものに限る。
 ※2 平成30年度病床機能報告時又は令和2年4月1日時点の対象3区分合計のいずれか少ない方を再編前病床数とする。

病床機能再編支援事業 事業計画書(統合関係医療機関)

開設者名	河北 博文												
施設名	河北総合病院 分院								構想区域	区西部			
施設所在地	166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-6-20												
再編概要	(事業種別)	病床機能再編支援事業(統合支援給付金支給事業)											
	(再編目的・内容)	東京都医療計画において、区西部の基準病床に対し約1600床過剰となっている。また、2025年機能別病床数は、当院再編前病床機能である高度急性期8床と急性期68床について区西部の必要量を超過しているため、河北総合病院本院との統合により、病床数の見直し及び廃院を行う。											
	(標榜診療科)	内科、皮膚科、精神科、リハビリテーション科、放射線科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、感染症内科、血液内科、リウマチ科、アレルギー科、脳神経内科											
	(1日あたりの患者数(稼働率))	入院患者数	34.3 人/日 (稼働率 90.3 %)				外来患者数	336.8 人/日					
	(職員数)	医師	20 人				看護職員	32 人					
	(再編計画)	<再編計画期間 ^{※1} > 令和 6 年度 ~ 令和 7 年度 <再編前 ^{※2} > 78 床 <再編後> 0 床 <再編計画> <統合後の状況>											
			年度別削減病床数内訳(床)							再編後			削減病床数
		再編前	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度					
	高度急性期機能	1 (病棟) 8 (床)					8		0 (病棟) 0 (床)			8	
	急性期機能	2 (病棟) 68 (床)					30	38	0 (病棟) 0 (床)			68	
回復期機能	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)			0		
慢性期機能	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)			0		
休棟	0 (病棟) 0 (床)							0 (病棟) 0 (床)			0		
合計	3 (病棟) 76 (床)	0	0	0	0	38	38	0 (病棟) 0 (床)			76		
うち対象3区分	3 (病棟) 76 (床)	0	0	0	0	38	38	0 (病棟) 0 (床)			76		

※1 再編計画期間は、令和2年4月1日から令和9年3月31日までのものに限る。

※2 平成30年度病床機能報告時又は令和2年4月1日時点の対象3区分合計のいずれか少ない方を再編前病床数とする。

社会医療法人河北医療財団河北総合病院および分院の統合について

【統合前（令和7年6月以前）】

	(旧) 河北総合病院		河北総合病院分院		合計	
	病棟数	病床数	病棟数	病床数	病棟数	病床数
高度急性期機能	3	20	1	8	4	28
急性期機能	8	311	2	68	10	379
合計	11	331	3	76	14	407

【統合後（令和7年7月～）】

	(新) 河北総合病院	
	病棟数	病床数
高度急性期機能	2	24
急性期機能	9	329
合計	11	353

【削減病棟数および病床数】

	病棟数	病床数
高度急性期機能	2	4
急性期機能	1	50
合計	3	54